教職履修チェックシート <教育学部 中学一種共通>【氏名:

2019~2021年度入学者用

【教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目】

		必要		修得.	合計修得			
6 6 条 の 6	領域	最低 単位数	早稲田大学設置科目	1年次	2年次	3年次	4年次以上	(予定) 単位数
	「日本国憲法」	2	「憲法」 または「法学概論 I・II 」*2科目必修 または「憲法概論」				教育実習	
	「体育(実技)」	2	「スポーツ実習I・II」(グローバル・エデュ ケーション・センター設置科目)				前提条件	
	「外国語コミュニケーション」	2	学部要項・授業ガイド 参照					
	「情報機器の操作」	2						

^{※1} 教育実習実施前年度までに2領域以上(1領域につき2単位以上)の修得が必要です。

【教育の基礎的理解に関する科目等(必修)】

許法施行規則に定める科目		早稲田大学設置科目	修得単位数【予定は()をつける】					
	最低 単位数	(「科目名」)は同等科目	1年次	2年次	3年次	4年次以上	(予定) 単位数	
教育の理念並びに教育に関す る歴史及び思想	2	「教育基礎総論1(中・高)」 または (「教育学概論 I」)				教育実習前提条件		
教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	2	「教職概論(中・高)」			介護等体験 前提条件	教育実習 前提条件		
教育に関する社会的、制度的 又は経営的事項(学校と地域と の連携及び学校安全への対応 を含む。)	2	「教育制度総論(中・高)」 または (「教育制度概論」) または (「教育の制度と経営」)				教育実習 前提条件		
幼児、児童及び生徒の心身の 発達及び学習の過程	2	「教育心理学(中・高)」 または (「教育心理学概説 I・II」) *2科目必修 または (「教育心理学概論」)				教育実習 前提条件		
特別の支援を必要とする幼 児、児童及び生徒に対する理 解	1	「特別支援教育(中·高)」			介護等体験 前提条件	教育実習 前提条件		
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	1	「教育課程編成論(中・高)」 または (「教育課程論」)				教育実習 前提条件		
道徳の理論及び指導法	2	「道徳教育論(中・高)」 または (「道徳教育の理論と実践」)						
総合的な学習の時間の指導法	1	「総合的な学習・探究論(中・高)」						
特別活動の指導法	1	「特別活動論(中・高)」						
教育の方法及び技術/ 情報通信技術を活用した教育 の理論及び方法	2	「教育方法・技術論(中・高)」 または (「教育方法学」)				教育実習 前提条件		
生徒指導の理論及び方法	2	「生徒指導・進路指導論(中・高)」 または						
進路指導及びキャリア教育の 理論及び方法		(「教育相談及び生徒・進路指導論(教育・ 学校心理学)」) ※1						
教育相談(カウンセリングに関 する基礎的な知識を含む。)の 理論及び方法		「生徒理解と教育相談(中・高)」				教育実習 前提条件		
教育実習	5	「教育実習演習(中・高)(3週間)」						
教職実践演習	2	「教職実践演習(中・高)」						
	教職の常く子の、	表記と 次の では	 (「教育学概論 I」) 教職の意義及び教員の役割・ 職務内容(テーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的 双は経営的事項(学校と地域と の連携及び学校安全への対応を含む。) (「教育制度機論(中・高)」 または (「教育の制度と経営」) (「教育心理学(中・高)」 または (「教育心理学概説 I・II」) (「教育心理学概説 I・II」) (「教育心理学概論」) 特別の支援を必要とする幼 児、児童及び生徒に対する理解 (「教育に理学概論」) 特別支援教育(中・高)」 (「教育課程編成論(中・高)」 (「教育課程編成論(中・高)」 (「教育課程編成論(中・高)」 (「教育課程編成論(中・高)」 (「道徳教育倫(中・高)」 (「道徳教育倫(中・高)」 (「道徳教育の理論と実践」) (「道徳教育の理論と実践」) (「道徳教育の理論と実践」) (「教育方法・技術論(中・高)」 特別活動論(中・高)」 特別活動論(中・高)」 (「教育方法・技術論(中・高)」 生徒指導の理論及び方法 生徒指導・進路指導論(中・高)」 生徒指導・進路指導論(教育・学校心理学)」)※1 (「教育相談(ひつンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 教育実習 「教育実習演習(中・高)(3週間)」 教職実践演習(中・高)」 				「(教育・現論 I 」)	

^{※1} 当該科目(1科目4単位)を履修した場合は、「教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法」の区分の要件も満たします。

^{※ 4}年次以上で介護等体験に参加する場合は、前年度までに前提条件を満たすようにしてください。

【氏名:	
------	--

【教科及び教科の指導法に関する科目】

	必要 最低 単位数	修得	合計修得			
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		1年次	2年次	3年次	4年次以上	(予定) 単位数
フランス語科教育法 1	2				教育実習 前提条件	
フランス語科教育法 2 *1を修得済みであること	2				教育実習 前提条件	
フランス語科教育法 3	2					
フランス語科教育法 4 *1,2を修得済みであること	2					
②「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」合計	8					

※1・2は教育実習前提条件

	必要 最低 単位数	修得	合計修得				
教科に関する専門的事項		1年次	2年次	3年次	4年次以上	(予定) 単位数	
フランス語学	必修科目	4					
)	選択科目	_					
フランス文学	必修科目	6					
7,72,72,7	選択科目	_					
フランス語コミュニケーション	必修科目	8					
フランへ記コミューケーフョン	選択科目	_					
異文化理解	必修科目	8					
英文化理解	選択科目	_					
③ 教科に関する専門的事項」(フ合計	26※						

[※]教育実習にて当該教科を担当する場合、教育実習実施前年度までに「教科に関する専門的事項」(必修および選択)のうち16単位以上の修得が必要です。 ※②「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」と③「教科に関する専門的事項」との合算で、中学1種は28単位以上を修得する必要があります。

【「大学が独自に設定する科目」および「教育の基礎的理解に関する科目等(選択)」】

				17 L T (X		
	必要	修得単位数【予定は()をつける】				合計修得
	最低 量位数	1年次	2年次	3年次	4年次以上	(予定) 単位数
「介護体験実習講義」	2					
その他(「介護体験実習講義」以外の「大学が独自に設定する科目」 および「教育の基礎的理解に関する科目等(選択)」)						
「その他」として修得した科目名を記載してください⇒	I	科目名	科目名	科目名	科目名	
④「大学が独自に設定する科目」および「教育の 基礎的理解に関する科目等(選択)」合計	_					

【合計】※66条の6を除く

【百引】 次の第ののを除く						
	必要	修得	ける】	合計修得		
	最低 単位数※	1年次	2年次	3年次	4年次以上	(予定) 単位数
①「教育の基礎的理解に関する科目等(必修)」 合計	27					
②「各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)」合計						
③「教科に関する専門的事項」(フランス語)合計	36					
④「大学が独自に設定する科目」および「教育の 基礎的理解に関する科目等(選択)」合計						
⑤総合計(法令上必要単位数:59単位以上)	63					

[※]必修として定められた科目の単位をすべて修得したうえで、かつ①~⑤の必要最低単位数以上の修得が必要です。